

大分教育事務所訪問②-15 (計 88)

臼杵市立東中学校に学ぶ2

学校経営から学ぶ

学校の教育目標を達成するために、「学校評価の4点セット」のそれぞれの取組について、教職員等の実施率と取組状況、子どもの達成状況と検証、改善策が明確に示されており、実効性のある検証・改善サイクルとなっています。特に注目すべきは、本校では学年生徒会の取り組みが盛んで、生徒どうして高め合っていることです。

今後は、そのような生徒会と教職員や家庭、地域の取組をよりリンクさせることで、取組指標(教師は何をする。生徒は何をする)や検証指標(それによって生徒はどのようになる)を定め

てはいかがでしょうか。また、取組を設定する際には、単に数値目標を達成するだけでなく、本校が育成を目指す資質・能力である「粘り強さ」につながるのか、その取組は「なんのため」に行うのか、常に目的や最上位目標を確認しながら行ってはいかがでしょうか。



NO.391 2021年10月 臼杵市立東中学校

らしさの発揮

自分らしさを思いっきり出せるのは、認めてくれる仲間がいるから。



NO.394 2021年10月 臼杵市立東中学校

つながる

一人で考えたことも、友達のことを知ることで、安心できる。そして、新たな考えが生まれる。

授業から学ぶ

参観したどの授業も学びに向かう生徒の姿を見ることができました。特に、3年美術では、単元全体の計画と本時のめあてを明確に示しており、また、欠席していた生徒にはこれまでの流れをタブレットで確認できるようにしているので、各自で本時の課題を設定していました。その他の授業でもタブレットの活用や学び合いを取り入れ、協動的に課題解決に向かっていました。

今後は、そのような生徒が活動する際の、教師の立ち位置について、生徒の輪の中に入るよりも、どのグループが良いか、一人はいないか等、全体を俯瞰して見る場面を増やしてみてはいかがでしょうか。そのことで、教師が指導したいことを、生徒の姿や頑張っている生徒たちから伝えることができるので、本校が目指す「自分の考えを表現する、正しいと言える力」にもつながると思いました。



NO.393 2021年10月 臼杵市立東中学校

集中眼

難しい課題だからこそ、しっかりと聴く、見る、考える。困難を克服する本当の力を身につける。



NO.392 2021年10月 臼杵市立東中学校

楽しく学ぶ

楽しいことは記憶に残る。だから、難しいことも楽しく学ぶと、自然と身につけている。